



大和中 スマイル通信

2022 年度 No. 1

「読み聞かせサークルスマイル」

大和中学校のみなさん、こんにちは。

新学期が始まりゴールデンウィーク、テストも終わり一息つく頃思います。さて5月の晴れ空みるとよく「五月晴れ（さつきばれ）」という言葉が浮かびますよね。いつ使う、どんな晴れ方なの？と気になることはないでしょうか。実は、元々は旧暦の5月に「梅雨の合間の晴れ」を指す言葉でした。つまり、5月というより6月に使う言葉だったのです。しかし、その言葉通りの意味で「（新暦の）5月の晴れ」という意味で使われる、いわば誤用が広まりました。それが定着したことで、現在ではその使い方も正しいとされるようになり、辞書でもそのように記載されていることが多くなりました。

5月20日(金) ～活動報告より～

クラス	読んだ本	作者	出版社
1-1	マッチやのしょうじょ	くすのき しげのり	フレーベル館
1-2	ふしぎなともだち	サイモン・ジェームス	児童図書館
1-3	おっと あぶない！	サトウ マサノリ	パイ インターナショナル
1-4	絶望は神様からの贈り物	ひすい こたろう	SB Creative
1-5	オンライン配信（3-2）		
1-6	みらいへ「いのちのまつり」	草場 一壽	サンマーク出版
2-1	オンライン配信（3-2）		
2-2			
2-3			
2-4			
2-5	↓		
2-6	オンライン配信（3-2）		
3-1	のぼら	小川 未明	重心社
3-2	オットー 戦火をくぐったテディーベア	トミー・ウンゲラー	児童図書館
3-3			
3-4			
3-5			
3-6	↓		
8組	はははのはなし	かこ さとし	福音館

〇おっと あぶない！

サトウマサノリ



ピンチを進化のチャンスにして姿をかえて生き延びたカエルのお話です。
生物の進化についてのストーリーなのかと思いきやシュールな場面もあり視覚的にも面白いです。
進化のストーリーをユーモアたっぷりに描いている絵本です。

〇みらいへ「いのちのまつり」

草場 一壽



「おじいちゃんが死んじゃった」という最初の出だしにびっくりしました。
悲しい内容ですが、読んでいくと「いのちをもらったひとはだれ？」と問いかけられてる気持ちになる。
いのちはおじいちゃんの方も自分や子孫に続いていく。
いのちのつながりが、視覚的に驚きをもって伝わってくる絵本です。

〇マッチヤのしょうじょ

くすのき しげのり



子供たちは童話の「マッチ売りの少女」を知ってる思ったのでこの本を楽しめると思って選びました。
雪降る夜に震えながらマッチを売る少女にウトピア王国の学者は、少女のマッチをすべて買うのではなく、売る方法と工夫することのたいせつさを教えます。
そして少女は自らの力で「マッチ売りの少女」から「マッチヤの少女」となります。
絵本でわかるマーケティングみたいで子供から大人までためになる内容です。

